



中標津町

毎年10月4日は 防災の日です!

1994（平成6）年10月4日22時23分、北海道東方沖地震が発生しました。地震の規模はマグニチュード8.2と、2011（平成23）年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震が起こるまでは、気象庁がデータを整理している1923（大正12）年以来、日本周辺で発生した地震としては、最大級の地震でした。

最大震度は、釧路市と厚岸町で震度6と観測され、中標津町は当初震度4と発表されましたが、地震計が設置されている場所が市街地から離れ、地盤も頑丈であったため被害状況から判断して震度5強～6弱程度の地震だったと推測されています。

釧路市での被害が目立っていましたが、中標津町・別海町・標津町での被害も甚大で、国道・道道などの道路が多数寸断され、家屋も多数全半壊している状況でした。

中標津町では、災害での教訓を風化させないため、北海道東方沖地震が発生した10月4日を「中標津町防災の日」として定めています。



詳しくは、総務課 防災係まで。

防災ワンポイント 第82回 中標津町防災の日



じゃがいもずきん
「ききぼう」くん

今後30年以内に発生するといわれている根室沖での巨大地震は、発生確率が80%程度といわれており、根室地方では最大震度6強の揺れが起これと予想されています。
災害時に少しでも冷静に行動するためには、日ごろからの備えが大切です。
非常持ち出し品の中身をチェックし、すぐに持ち出せるようにしておきましょう。
災害時にどの避難所へ行くのか、家族で話し合っておきましょう。

根室沖の地震▼



標津断層帯▼



▶将来の地震の可能性

【根室沖の地震（海溝型）】

- ・地震の規模 M7.8～8.5程度
- ・地震発生確率 30年以内に、80%程度

【標津断層帯の地震（内陸型）】

- ・地震の規模 M7.7程度以上
- ・地震発生確率 不明

M（マグニチュード）とは

マグニチュードとは、地震が発するエネルギーの大きさを表した値で、揺れの大きさを表す震度とは異なります。

…もしも、標津断層帯で地震が発生したら ～想定される被害規模(想定最大)～

- 建物被害 全壊 118棟 半壊 538棟
- 人的被害 死者数 3人 重傷者数 12人 軽傷者数 105人
- 避難者数 5,223人
- 断水世帯数（直後） 9,176世帯



令和2年度 陸・海・空自衛官募集中

募集種目	試験会場	受付締切	試験等期日	その他
一般曹候補生（1次）	中標津	9月11日	9月18日または19日	
一般曹候補生（2次）	釧路	（1次合格者）	10月9日または10日	
自衛官候補生（男子）	釧路	9月11日	9月24日または25日	年間を通じて行なっています
自衛官候補生（女子）	釧路	9月11日	9月26日	
航空学生（1次）	釧路	9月11日	9月22日	
航空学生（2次）	釧路	（1次合格者）	10月9日、10日	
防衛医科大学（看護）	釧路	10月1日	10月17日	
高等工科学学校（1次）	中標津	11月1日～1月6日	1月23日	
高等工科学学校（2次）	釧路	（1次合格者）	2月6日	

※募集種目により受付開始日、受験資格等が異なります。詳しくは、以下の連絡先までお問い合わせください。

お問い合わせ
資料請求先は
中標津町

自衛隊帯広地方協力本部 中標津地域事務所

中標津町東1条南1丁目7-1 ☎ 72-0120

自衛官募集コールセンター ☎ 0120-063792 年中無休 受付時間12時～20時

ホームページ <http://www.mod.go.jp/pco/obihiro/> メール hq1-obihiro@pco.mod.go.jp

